free School Minamo
フリースクール みなも since 2004 in Osaka

2021年度　賛助会員募集のお知らせ

■不登校のこどもたちを支える場として、2004 年より

NPO 法人フリースクールみなもは、不登校のこどもたちの居場所と学びの場として、2004 年 11 月より 17 年の間、様々な事業を通じて不登校のこどもたちの元気と安心を取り戻し、次の進路に旅立つお手伝いを行って参りました。

■「不登校の支援」を軸とした、様々な事業

2004 年 11 月～：フリースクールみなも

不登校のこどもたちが他のこどもたちや大人たちと交流する居場所「フリースペース」と、学校の遅れを取り戻す、高校卒業資格の取得、高校・大学等の受験の準備等、それぞれのニーズに応じた「学習支援」の２つを両輪に、こどもたちが社会へ旅立つ準備をお手伝いしてきました。

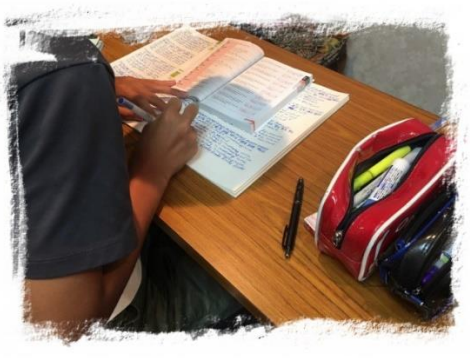
また通信制高校との提携事業により、フリースクールに通いながら高校卒業資格を得られる「サポート校」事業も行っています。

2004 年 11 月～：親カフェ

不登校のこどもを持つ保護者が集う親の会「親カフェ」を月１日開催。毎回 10 名～20 名ほどの保護者さんが集まり、不登校に関する悩みや情報を共有し、またお茶菓子を囲みながら、あたたかくて、ほっこりとして、みんなよくしゃべって、そんな時間を過ごしています。

また２月に１回「父親カフェ」も開催。お父様だけが集まる場も作ることで、お母さんばかりになりがちな保護者の集まりの中で、お父さんの活動について共有できる場を設けました。

2013 年 3 月～：個別指導塾みなも



不登校のこどもたちの様々なニーズに臨機応変に対応してきた経験を活かし、2013 年からは個別指導塾の事業を開催。不登校のこどもたちの学習ニーズに対応するだけでなく、南森町周辺地域のこどもたちの日々の学習や、社会人の方の学び直しなど、それぞれのご要望に応じて柔軟な個別指導を行っています。また高校や大学や専門学校へ進学したフリースクールのこどもたちが学習塾へは引き続き通い続けることで、不登校のこどもたちのアフターケアとしての機能も果たしています。

2017 年 4 月～：大阪市不登校児童通所事業「サテライト西淀川」の受託

大阪市の開催している不登校児童通所事業「サテライト西淀川」の事業を 2017 年度より現在まで受託しています。民間のフリースクールとして長年培ったノウハウを生かし、西淀川区周辺の小中学生の集まる場と、社会への旅立ちのお手伝いをしています。

これらの事業を通して、これまで全事業を通じて 100 名以上のこどもたちが大学や専門学校、高校への進学や所属小中学校への復帰、あるいは就職などの次の進路へ送りだしました。

進路一覧

フリースクールみなもから

大学：関西学院大学、関西大学、近畿大学、大阪産業大学、京都精華大学、関東学院大学、 大阪人間科学大学など

専門学校：ECC コンピュータ専門学校、大阪情報コンピュータ専門学校、HAL、大阪ゲームデザイナー学院、大阪子ども専門学校、クラーク記念国際高等学校、神戸ＹＭＣＡ学院専門学校

高校：プール学院高等学校、 清明学院高校、長尾谷高校、北星学園余市高等学校、中央高校、向陽台高校、桃谷高校、第一高等学院、ルネサンス高校、箕尾学園、地元の公立高校など

就職：プロ麻雀士、就労移行支援の利用等

個別指導塾みなもから

大学：北海道大学・大阪薬科大学・近畿大学・帝塚山学院大学・四条畷学園大学・四天王寺大学・関西大学・大阪産業大学・関西学院大学・甲南大学・山形大学・大阪人間科学大学・桃山学院大学・関東学院大学など

高校：天王寺高校・四條畷高校・大阪市立高校・成城高校・大阪市立工芸高校・西大和学園高校・大阪女学院高校・四天王寺高校・帝塚山学院高校・プール学院高校・大阪産業大学付属高校・追手門学院大手前高校・沖縄尚学高等学校・大阪偕星学園高校・大阪学院高等学校等など

中学：清風中学校(理Ⅱ)

不登校の子どもは現在、中学生だけでも 18 万人、5 年前と比べて実に 1.5 倍になりました。子ども達は学校から学習にスポーツ、集団生活を通じて“大人として社会へと旅立つのに必要な力”を守られながら与えられるべきであり、その権利を有しています。

私どもフリースクールの存在する意義は 1 人でも多くの子ども達に、まずは“安心”と“安全”、そしてゆくゆくは“自立”と“自由”を掴み取ってもらうこと。そのためにもこれまで培ってきたノウハウを活かし、さらに研鑽して、今後とも不登校のこどもたちの旅立ちのお手伝いを続けていきたく思います。

■賛助会員によるご寄付のお願い

しかし、それらを組織的に提供していくには多額の資金が必要です。

特に 2020 年度以後、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下での活動停止により私どもの状況にも影響が出ています。

それでも不登校の方からは『外と繋がりたい』といった声を多数頂きます。

しかし、そんな声をくれる方々に対して満足のいく教材・設備などを提供するのに資金が潤沢であるとはいえない状況下で、昨年度は新型コロナウイルスに対する緊急のご寄付を募り、54 名の方から、合計で 1,160,000 円ものご支援を賜りました。お陰様をもちまして、厳しい社会情勢にさらされた 2020 年度は、無事に越えることができました。まずは皆様の多大なるご厚意に感謝を申し上げます。

2019 年度　フリースクール部門 決算

収入：6,488,316　支出：6,142,244

2021 年度　フリースクール部門 予算見込み

収入：2,160,000　支出：3,996,099

⇒・事業自体からの収入見込みは２年前との比較で 1/3 に激減。

・雇用調整助成金は 2021 年４月で終了

そして改めて、本年度の新しいスタートのため、皆様に 2021 年度の賛助会員へのご参画をお願い申し上げます。前述のように昨年度は新規会員の問い合わせも少なく、一方で多くのこどもたちが進路を決めて旅立ちます。こどもたちを支える立場の者としては感無量である一方、2021 年度は財政的には、厳しいスタートとなります。

上記のように激減した収入を各事業部門の収益の他、寄付金、助成金等により賄う必要があります。皆様には改めて、その中のご寄付によるご支援をお願いしたく存じます。

新型コロナウイルスの影響も少々落ち着き、またこれが新しい日常となりつつある中、いつまでもご厚意にばかりに依存してはならないとは承知しております。多くのこどもたちが旅立つ中、2021 年度は新しいこどもたちを迎え、新しい世代によるみなもの活動を創りなおす「仕切り直し」の 1 年とし、日々の活動を盛り上げるだけでなく、運営的にも安定した状態を取り戻すため、スタッフ一同も運営の安定化に向けて尽力して参りますので、何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

賛助会員 ご参画の方法

以下の①、②いずれかの方法で、任意の口数をお振込み下さい。
（一口 3,000 円。可能な方は 3 口以上のご寄付をいただけましたら大変助かります。）

---

①郵便局に備え付けの「郵便振替 払込取扱票」により、以下の振替口座にお振り込みください。
その際、備考欄に以下の必要事項をご記入下さい。

口座記号番号	加入者名	備考欄
00960-0-204146	フリースクールみなも	氏名・ご住所・電話番号・E-Mail アドレス・口数

---

②銀行によるお振込み
振込人名の後に「サンジョカイヒ」など、賛助会費のお振込みである旨がわかる内容をお書き下さい。
また銀行の場合は、お手数ですが別途メール（fs-minamo@nifty.com）にて氏名・ご住所・お電話番号・お振込みの口数をご送付下さい。

振込先１：三井住友銀行　南森町支店 普通　1799189 口座名義　特定非営利活動法人　フリースクールみなも	振込先２：三菱東京ＵＦＪ銀行　梅田新道支店 普通　4630572 口座名義　特定非営利活動法人　フリースクールみなも　理事長　今川将征

○特定非営利活動法人 フリースクールみなも（2005 年 6 月 15 日認証＝大阪府指令府活第 2-58 号）
住所：〒 530-0044 大阪市北区東天満 1-4-3　　TEL・FAX：06-6881-0803
（地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」駅から徒歩 7 分 JR 東西線「大阪天満宮」駅から徒歩 5 分）
E-Mail：fs-minamo@nifty.com　　URL：http://fs-minamo.org（右記 QR コードより）